BT Remote

取扱説明書

もくじ

BT Remoteの特徴	2	操作のしかた	5
安全にお使いいただくために	2	ペアリングのしかた	6
各部の名称	3	BT Remoteを使用する	6
バッテリーの充電	4	ペアリングをリセットする	7
取り付けかた／取り外しかた	4	こんなときは？	7
電源ON／OFF	5	保証について	8

BT Remoteをご購入いただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書は保証書も兼ねております。保証に必要な項目が記入されていることをご確認のうえ、大切に保管してください。

故障かな？と思ったら、7ページの「こんなときは？」に該当する症状がないかご確認ください。
それでも正常に動作しないときは、販売店にご相談ください。

BT Remoteの特徴

本製品をオートバイのハンドルに固定して、MIDLAND製のBT NEXT、BTX1、BTX2をコントロールすることができます。

※本製品はオプション製品です。別途MIDLAND製BT NEXT、BTX1、BTX2が必要です。

安全にお使いいただくために

安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。
見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使いください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。

●シンボルマークの意味

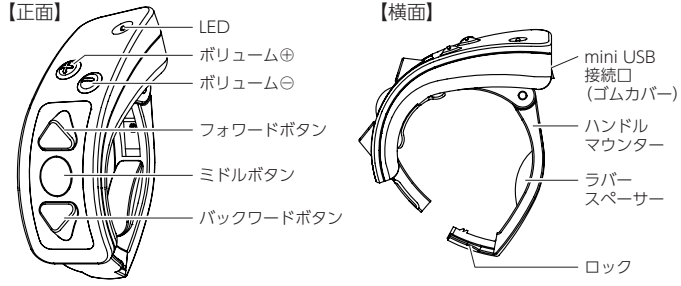
このマークは禁止の行為であることをあらわします。	このマークは指示を守ることをあらわします。

⚠ 警告
本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。
運転の妨げになったりするような場所には取り付けないでください。 事故やケガの原因になります。
本製品を分解・改造しないでください。 感電や火災、やけどの原因になります。
本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないでください。 回路がショートして火災の原因になります。

⚠ 注意
本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止してください。 そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。
高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。 発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。
水がかかる場所で使用／保管しないでください。 故障、火災、感電の原因となります。
本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。 内容については各自治体にお問い合わせください。

各部の名称

■本体



■付属品

・充電用mini USBケーブル
・ラバースペーサー(3個)：高・中・低

■仕様

・ハンドルマウンター
(ハンドルにあわせて調整可能)
・3つのファンクションボタン
・ボリュームボタン(Up/Down)
・mini USB充電対応
・防水対応

バッテリーの充電

ご使用になる前に必ず充電してください。

1. 本体のゴムカバーを持ち上げ、mini USB接続口に充電用mini USBケーブルの径の小さい方を接続する。
2. もう一方をBT NEXT、BTX1、BTX2に付属のACアダプターに接続する。

充電が開始されると、赤色LEDが点灯します。
約1.5時間で充電が完了し、赤色LEDが消灯します。

※PCのUSBポート等に接続して充電することもできます。

※充電用mini USBケーブルを本体に接続すると、自動的に電源がOFFになります。一度接続して充電用mini USBケーブルを外しても同様な状態になります。

※充電後ご使用になる場合は、本体の電源をONにしてください。

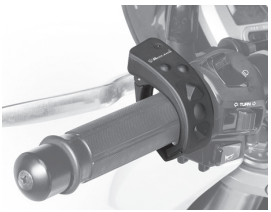
■バッテリー残量表示

バッテリーの残量が少なくなると、ご使用中に赤色LEDが点滅し始めます。
上記の手順で充電してください。

取り付けかた／取り外しかた

> ⚠ **使用時に、製品本体のゴムキャップを、しっかり閉じてください。**
> **接続端子に雨などが入り故障の原因になります。**

本製品は、オートバイのハンドルに簡単に
取り付け、取り外しすることができます。



●取り付けかた

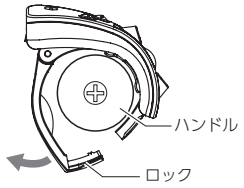
1. ハンドルマウンターを開き、左側のハンドルに本体を置く。
2. 本体がハンドル上に固定されるようにハンドルマウンターを閉める。

※落下しないよう、しっかり固定してください。

※標準的なスペーサーでハンドルにうまく固定できない場合は、同梱のラバースペーサー(高・中・低)に交換してハンドルに取り付けてください。
※ハンドルレバーの妨げにならないよう取り付けてください。
※万が一外れても道路に落下しないよう、ハンドルマウンターの穴に紐などを通して、ハンドルにつないでおくことをおすすめします。

●取り外しかた

1. ロックを外し、ハンドルマウンターを開きハンドルから取り外す。



電源ON／OFF

●電源を入れる

青色LEDが点滅するまで、
ミドルボタンを約3秒間押す。

●電源を切る

赤色LEDが3回点滅するまで、
ミドルボタンとバックフォワードボタンを押し続ける。
※グローブをした状態で誤って電源をOFFしないように考慮し、このような仕様となっています。

操作のしかた

本製品は、BT NEXT、BTX1、BTX2と同等機能の5つのボタンが付いています。
それぞれのボタンの操作方法は、BT NEXT、BTX1／BTX2のマニュアルを参照してください。

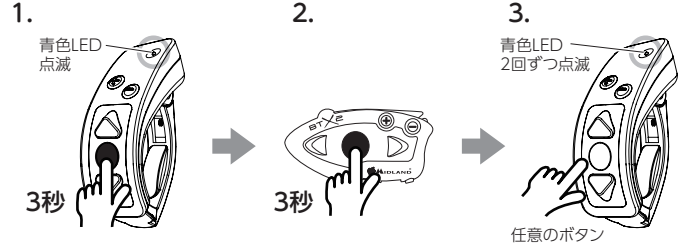
ペアリングのしかた

BT NEXT、BTX1、BTX2とのペアリング操作を必ず行います。
※バッテリーが十分充電されている状態でペアリング操作を行ってください。

1. 青色LEDが点滅するまでミドルボタンを押し続け、本体の電源をONにする。

2. ペアリングするインカム製品の電源をONにする。
電源ONの方法は、各製品のマニュアルを参照してください。

3. 本体の任意のボタンを押す。
登録操作が開始され、登録が完了すると青色LEDが2回ずつ点滅します。
※インカム製品を電源ONしてから3分以内にこの操作を行ってください。



※1度ペアリングを行うとペアリングした製品を覚えているため、再度ペアリングする必要はありません。
自動的にペアリング操作を行ったインカム製品を探します。

■ペアリングに失敗した場合

「ペアリングをリセットする」の手順に従って、ペアリング情報をリセットしてください。その後、再度ペアリングを行ってください。

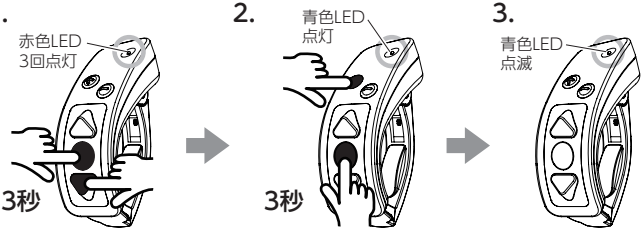
BT Remoteを使用する

インターカム製品の電源がONになっている状態で、本体の任意のボタンを押す。
接続が完了すると青色LEDが点滅し、使用可能な状態となります。

ペアリングをリセットする

インカム製品とのペアリングがうまくいかない場合やペアリング情報が一杯になった場合は、ペアリング情報をリセットする必要があります。

1. 赤色LEDが3回点滅するまでミドルボタンとバックフォワードボタンを押し続け、本体の電源をOFFにする。
2. 青色LEDが点灯するまで、ミドルボタンとボリューム⊕ボタンを同時に押し続ける。
3. ミドルボタンとボリューム⊕ボタンを離す。
   青色LEDが点滅し、ペアリング情報が消去されます。



引き続きペアリングを行う場合は、「ペアリングのしかた」の手順に従って操作してください。

こんなときは？

こんな時は？	ここを確かめてください
BT NEXT／BTX1／BTX2がうまく連動しない	本機・インターカム製品の電源がONになっているか確認してください。
	バッテリーが十分に充電されているか確認してください。
	本機とインターカム製品のペアリングが正常に完了しているか確認してください。
	本機のミドルボタンを一度押して、再度試してください。

保証について

■免責事項

本製品を道路上での使用については、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。本製品使用時の法的責任はすべて使用者にあり、本製品のメーカー、輸入会社、および販売会社は一切の法的な責任は負いません。
保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、本製品の故障または使用によって生じたお客さまの保存データの消失、破損等について保証するものではありません。
以下のような場合は保証の対象外となります。

- 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- 分解、改造したバッテリーを使用した場合。（バッテリーを分解、改造すると、破裂したり液漏れしたりすることがあります。）
- バッテリーの劣化。（バッテリーは消耗品のため）
- 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷した場合。

■製品保証

製品保証期間は、購入日から1年です。ただし、ご利用される方の責による不具合、故障の場合には製品保証の対象外となる場合があります。本取扱説明書2ページの「安全にお使いいただくために」を必ずご覧ください。

■保証書

品名	BT Remote
お買い上げ日	年　　月　　日
販売店	住所

総代理店：株式会社LINKS
〒604-8025　京都市中京区下大阪町349-6 イシズミビル7F
TEL：075-708-2362　　FAX：075-708-2372
http://www.midlandradio.jp

製 造 元：Midland Radio Corporation
http://www.midlandradio.com